（以上）

別記(二)

告!!

我が市電自治會本部は今次の待遇改善陳情運動にからむ五名の犠牲者復職交渉の為め去る十二日午後一時書記長北田君中央執行委員鈴木篠田田中、市川の五名を急派した。

五名は着き直ちに職首者代表二名と共に會社におしかけ會社支配人はまつさをになつて脱兎の如く重役室に逃り込み藤本某をして恐る〳〵言はしめて曰く「明後日(十四日)には專務自ら必ずお會ひするからお引取り下さいと」依つて五君は一應本部にいさゝか用意万端の上昨十四日午後一時再び職首者代表と共に會見の為め本社に至つたのである。

然るに何ぞ!專務は居留守居を使つて支配人また暴言をローシ言を左右にし面會を距絶し而も原島某をして「五名と七名に對しては誠意をもつてやることだけは充分して居るのだから言ひ分はないはず」と空とぼけたのだ。

親愛なる目蒲東横全八百の従業員諸君!

この無情にして冷酷極まる会社を徹底的に膺懲せんとて我市電自治会本部は緊急執行委員会を開き大衆的規模の下において應援したいかふやきことを決議せり